



梅は百花の魁 (ひゃっかのさきがけ)

その年のどの花よりも早く咲くのが梅である。また、優れた人物などが輩出する時、先陣をなすもののたとえでもある。

梅の花が少しずつほころび始めました。東中生も言われたから行動を起こすのではなく、自ら先陣をきって何事にも挑戦していく気概をもってほしいと願います。



3学期に頑張りたいこと

3学期終業式に4名の代表が決意を述べてくれました。素晴らしい内容です。2名分を紹介します。

1年生代表

私が3学期に頑張りたいことは3つあります。

まず1つ目は、自分から積極的に発表して授業に取り組むことです。なぜなら、1学期と2学期では、あまり自分の意見に自信をもつことができなくて積極的に自分から発表することができていませんでした。だから3学期では、自分の意見に自信をもって積極的に発表して授業に取り組んでいきたいです。

2つ目は、効率のよいテスト勉強をしてテストに取り組むことです。なぜなら1学期と2学期でもテスト勉強はしていたのですが、勉強する教科の効率が悪く、教科で良い点数と悪い点数の差が大きかったからです。だから3学期ではどの教科も良い点数がとれるように効率の良い勉強をして、テストで良い点数がとれるように頑張りたいです。

最後に3つ目は、2年生になるためにふさわしい行動をとることです。3学期が終わると2年生になり新しい1年生が入ってくるのでお手本になれるようにふさわしい行動をとりたいたからです。だから3学期では1学期と2学期よりも中学生としての自覚をもって行動をしていきたいです。

この3つの頑張りたいことを3学期では意識していきたいです。



2年生代表

今日からいよいよ3学期が始まります。2学期を振り返ると、次の2点が個人的に反省する点です。

1つ目は、生活リズムです。1日の計画をしっかりと立て、規則正しい生活を送っていこうと考えましたが、実際は規則正しい生活を送ることはできませんでした。

2つ目は、勉強です。やらなければいけないことを後回しにしてしまいギリギリになって慌ててすることが多かったと思います。

このような反省を踏まえて、3学期、更には次の学年に向けて、規則正しい生活リズムを送るようにします。ダラダラとしてしまいがちなので、意識して改善します。

勉強については、やるべきことをまず終わらせる習慣をつけて、更には自分で苦手なところなどの勉強をやっていく習慣もつけたいです。

この3学期は、3年生へとつながる大事な時期なので自分の意識をしっかりと変えて、3年生のスタートがしっかりとれるように生活していきたいです。



3年生受験頑張れ!

3年生にとって、人生を左右するような大きな受験がスタートしました。私立高校入試、合格発表、県立推薦入試と続きます。全ての先輩たちが乗り越えてきた道でもあります。体調を整え、万全の準備の中で、ぜひ自らの力で乗り越え、志望校の合格を手にしてほしいと思います。みんな応援しています!!



高鍋町美術館との連携

1年生の美術科の授業に、町美術館の学芸員の方に来校していただき、絵画鑑賞教室を行いました。絵を単に見るのではなく、よく見ると様々な時代背景も見えたり、作者の思いも伝わってきたりして、鑑賞の楽しさを味わうことができました。生徒たちからも「このような機会がもっとあればいいね。」等の声を聞くことができました。



高鍋町読書感想文・感想画表彰式

1月28日に高鍋町美術館で行われ、本校からは感想文の部に1名、感想画の部に3名が参加しました。いずれも立派な作品であり、感想画については、出品作品が美術館に展示してあります。ぜひ、ご覧ください。



学校の取り組みについて、

学校のきまり・心得の試行や校時程の試行を次年度に向けて実施しています。これは、基本的にどの学校においても簡単にできるものではなく、今までの生徒の皆さんの学校生活での様子や頑張りがあからこそ新たなものに挑戦できていると考えています。何かを変えようとするメリット、デメリットが必ずあります。それを見極め、修正等を行い、よりよい方向性を出していければと思います。

単なる前例踏襲では、様々な課題の解決はできません。これからも生徒の皆さん、保護者の皆様、教職員でアイデアを出し合い、よりよい学校の環境づくりに努めていきたいと思います。



【後記】新しい校時程(7校時2日、5校時3日)を試行し、未経験へのチャレンジはドキドキの1週間でした。東中生、教職員の素晴らしさを改めて実感しました!(校長)